



牛牧小だより



February 24th. 2022

No.11

伝統のバトンを引き継ぐ……

2月25日(金)に「ありがとう集会」を行います。昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐために、各教室をオンラインでつないで行うことになりました。

以下の文章は5年生が考えた「ありがとう集会に対する思い」や「6年生の素敵な姿」です。

5年生が出した意見よりもよい意見をいつも出していて、牛牧小学校をよりよくしていくという姿勢が伝わってきました。おかげでみんなが学校をよりよくしようと出来たので、次は僕たちがみんなに「学校をよりよくしていく姿勢」を見せたいです。

また、常時活動でも僕たちの見本として教えてくれたので、次は僕たちがあいさつなどでみんなの見本としてやっていきたいです。 <牛牧っ子委員>

6年生の素敵などころはていねいに教えてくれるところ。話を進めてくれるところ。分からないことがあってもやさしく教えてくれるところ。担当の日ではないのに来て教えてくれるところ。コロナでも放送を楽しませる姿が素敵でした。 <放送委員>

5年生の子供たちは、次のリーダーとしての動きをするべく念入りに準備をしています。事前に行われた接続確認では、放送原稿を手にとり早々と放送室に降りてきていました。そして、きびきびとした話し方で全校の仲間に対して放送で指示を出していました。物の準備にも余念がありません。画用紙や花紙をそれぞれに分担しながら着々と準備を進めています。朝や昼休みのちょっとした時間を使って係として動く姿に、次期リーダーとしてのたくましさを感じました。こうやってバトンは引き継がれていくのですね。いよいよ今年度もあとひと月を残すのみとなりました。卒業証書授与式には1年生から5年生は出ることはできません。しかし、それぞれの学年が、自分の学年からの卒業を目指し、今年一年を締めくくる3月です。

